

大阪と京都に於てプロレタリアートの指導の下に部落を中心として失業者委員會が組織され、部落内の失業者と朝鮮人失業者の多数がそれに獲得されたが支配階級の弾壓のためにその組織を破壊された。三重縣廳における失業者の組織は頑強な闘争によつて益々擴大強化されつゝある。

(ハ) ビオニーロ

京都府柳田中支部ではビオニーロを組織し、約百二十名の兒童を獲得することに成功した。また岡山縣廳は差別闘争を導いて三つのビオニーロを新に組織し、すでに組織されたものとの統一を圖る爲に全縣下のビオニーロ代表者會議を開いた。これらの「小さい同志」の組織は支配階級の強襲の中にあつて現在勇々しくも闘争を續けてゐる。

(ニ) 消費組合

京都府廳における消費組合の組織活動は成功してゐる。田中

支部では二百東七條では約七十の組合員を獲得した九州聯合會に於ては福岡縣下において、五ヶ所で約五百、長崎支部において約百五十の組合員を獲得した。それは何れも日本消費組合聯盟に加盟せる組合に組織されてゐる。

(ホ) 労働者クラブ、農民劇團

京都府柳田中支部においては労働大衆の相互の聯絡を圖り、労働、法律その他一切の日常問題の相談相手となる労働者のクラブ「洛北労友クラブ」を組織し、約一千名の成員を獲得することに成功してゐる。

九柳井川支部では「柳井川農民劇團」を結成し、その最初の公演を十二月に行つた。

6、各地における主なる闘争

(イ) 差別に對する闘争